

# 神戸会場

2014  
**1/11(土)**

## 人権シンポジウム in 神戸

# 震災と人権

～阪神・淡路大震災から「心の復興」を学ぶ～

東日本大震災の発生からまもなく3年が経過しようとする現在、被災地の復興に向けて様々な取組がなされているものの、被災者の方々が元の生活を取り戻すには、更に長い期間を要する状況にあります。  
18年前の阪神・淡路大震災で非常に大きな被害にあった神戸の人々にとって、現在の被災地東北の現状は、自らの復興への道程と重ね合わせて、感ずるところが多くあるのではないのでしょうか。  
本シンポジウムでは、阪神・淡路大震災における復興への取組を教訓に、震災からの「心の復興」について改めて人権の視点から見つめ直し、人権の配慮を基礎とした災害対策の在り方等について考えます。

**入場無料**  
(事前申込制 / 先着順)

●時間 / 13:30～18:00  
(開場12:30)

●会場 / けんみんホール  
(神戸市中央区下山手通4-16-3  
兵庫県会館9F)

●定員 / 150名

**【シンポジウム】**  
**【パネリスト】**

**加藤 寛** (兵庫県こころのケアセンター長、精神科医、医学博士)

**富永 良喜** (兵庫県立大学大学院学校教育研究科人間発達教育専攻臨床心理学コース教授、日本心理臨床学会 文部科学教育委員会委員、臨床心理士、臨床動作士)

**小林 郁雄** (兵庫県立大学保健福祉学域でネオトモ研究科特任教授、まちづくり株式会社コー・プラン/COO、NPO法人 阪神アト・バイ・イザ、阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク世話人、阪神・淡路大震災被災者人権啓発センター上級研究員)

**菅野 澄枝** (若狭の女性たちによる防災宣言をつくる会 代表)

**線 上 浩子** (若狭の女性たちによる防災宣言をつくる会)

**【コーディネーター】**  
**横田 洋三** (法務省特別顧問、国際労働機関(ILO)条約勧告運用等推進委員会委員、公益財団法人 人権教育啓発推進センター 理事長、元・国連人権促進保護小委員会委員)

**【資料展示】**

- 全国の地方公共団体等が作成した人権啓発資料
- 人権啓発パネル(平成24年度制作)
- 被災地の子どもたちが作った震災紙芝居&メッセージ ほか

**【映画上映】**  
『雄勝～法印神楽の復興』  
**【トークショー】**  
監督 **手塚 眞**  
『被災地の祭から見てくる心の復興』  
(ワイジャリスト、有限会社ネオネット社代表取締役、株式会社手塚プロダクション取締役、イベントフォーラム取締役(常任顧問))

**【会場へのアクセス】**

- JR/阪神「元町」より徒歩7分
- 地下鉄「県庁前」東1-2出入口すぐ
- バス停「県民会館前」下車すぐ

**【問合せ先】**  
公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウムin神戸」事務局  
〒650-0012 東灘区東灘2-10-12 KDCビル9F  
TEL.03-5777-1802(代表) FAX.03-5777-1803  
Eメール event2013@jinken.or.jp ホームページ http://www.jinken.or.jp

**【主催】**法務省／全国人権擁護委員連合会／神戸地方方法務局／兵庫県人権擁護委員連合会／公益財団法人 人権教育啓発推進センター  
**【協賛】**兵庫県／神戸市／各関係行政機関／兵庫県町村会／神戸新聞社／朝日新聞神戸総局／毎日新聞神戸支局／読売新聞神戸総局／産経新聞社／日本経済新聞神戸支社／共同通信神戸支局／有楽町新聞神戸総局／NHK神戸放送局／サンテレビジョン／MBS／朝日放送／関西テレビ放送神戸分室／関西テレビラジオ関西／Kiss FM KOBE(予定)

広報用チラシ



受付風景



人権啓発パネル（平成24年度制作）と被災地の子どもたちが作成した震災紙芝居（エレベーターホール）

兵庫県、神戸市が作成した「震災と人権」に関するパネルの展示



全国の地方自治体等が作成した人権啓発資料の展示（ホール内）



## 第1部 シンポジウム



会場風景

コーディネーター  
横田洋三さん



パネリスト  
加藤寛さん



パネリスト  
富永良喜さん



パネリスト  
小林郁雄さん



パネリスト  
菅野澄枝さん



パネリスト  
緑上浩子さん

## 第2部 映画上映＋トークショー

映画『雄勝～法印神楽の復興』



手塚眞さん

